



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
東新部部長主題
クラブ会長主題

「言葉より行動を」 (Talk less, Do more)
「未来を始めよう、今すぐに」 (Start Future Now)
「誇りと喜びを持って」 (With Pride and Pleasure)
「原点を見つめ、充実、飛躍、そして楽しもう！」
「いつも青春、今できることをやろう」

Stay young in mind, act now

Isaac Palathinkal (インド)
岡野 泰和 (大阪土佐堀)
田中 博之 (東京)
太田 勝人 (東京世田谷)
岩崎 弘 (東京世田谷)

会長 岩崎 弘

2014年11月会報

会計 小原 武夫

書記 藤田 耕一

強調テーマ

直前会長 太田 勝人

* ワイズ理解・ファミリーファスト *

担当主事 山梨 雄一

↑ 今月の聖句

精霊があなたに降り、
いと高き方の力があなたを包む

The Holy Spirit will come on you,
and God's power will rest upon you.

新約聖書 ルカによる福音書 1・35 (小川 選)

プログラム

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 司会 | 太田 勝人 君 |
| 1. 開会点鐘 | 岩崎 弘 会長 |
| 2. ワイズソング&ワイズの信条 | 一 同 |
| 3. 今月の聖句朗読と祈禱 | 小川 圭一 君 |
| 4. ゲスト&ビジター紹介 | 岩崎 弘 会長 |
| 5. 入会式 | 石井 俊二 君 |
| 6. 食前の祈り | 富田 針次 君 |
| 7. 会食 | |
| 8. 卓話 「平和～分かち合うことを通して」 | JOCs事務局長 大江 浩 氏 |
| 9. ハッピーバースディ | 会員該当者 なし |
| 結婚記念日 | 会員該当者 なし |
| 10. ニコニコ献金 | |
| 11. 諸報告 | |
| 12. 閉会点鐘 | 岩崎 弘 会長 |

※11月例会プログラム

とき 11月21日(金) 18:30~20:30

ところ 東京YMCA南センター 3階

電話 03-3420-5361

10月のデータ	会員在籍 12名	例会出席者 10/17日(金)	10月のBF	ニコニコファンド
	出席率 83%	会員 9名 メネット 2名 メイキャップ 1名 ゲスト 1名 ビジター 0名 <hr/> 合計 13名	切手 0g 現金 0円 累計切手 0g	<u>10月 8,552円</u> <u>年度計 38,322円</u> JOCs累計 使用済み切手と併せて 円 注: JOCs 献金記録の掲載 すずらん会やコミュニティコ ンサートではかねてよりJOCsへ の応援を行っている。 使用済み切手とワンコインの 献金など。
	第2例会 10/24日(金) (8名出席) 岩崎、太田、小川、川嶋、 富田、張替、藤田、峰	すずらん会参加者 10/24日(金) ゲスト 52名 スタッフ 9名 合計 61名	東京世田谷ワイズメンズクラブは 2014年9月30日 社団法人日本 キリスト教海外医療協力会に年会費 5千円を納入し継続しました。	

※ 本日のメインプログラム

ここ数年“8月の平和への祈りの月に”大江さんをお招きして卓話を頂いていましたが、今年は11月に実現できました。ワイズメンズクラブに入っの楽しみの一つであります。

大江さんは日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)の事務局長を現在勤められておられ、医療・看護等の分野で経験豊かなドクターやナースの方々を主としてアジアの発展途上国に派遣され、活動しています。その背景には、先の大戦でわが国がアジアの近隣諸国に多大な迷惑をかけてきたことで少しでも“つぐない”をさせて頂こう というキリスト教精神を実践している素晴らしい会であります。

今夜は大江事務局長の熱情(パッション)に接することで豊かなひと時となりましょう。

感謝しつつ、(太田 記)

<大江 浩 事務局長のご紹介>

大学時代、心理学を専攻する傍ら、キャンプ・ボランティア活動に従事。職歴は神戸YMCAに22年間、横浜YMCAに4年間、国際・地域事業本部長を経て現在はJOCSにて事務局長を勤めておられます。

※ 第1例会報告

収穫の秋、我が世田谷クラブでは岩崎会長のご紹介で、会長のお仕事の先輩に当たる東京丸一青果の川口 勤さんのお話を伺いました。東京では、昔は神田・秋葉原、



今は大田市場として、東京の青果野菜の流通を取り仕切っています。やっちゃ場の現場で叩上げた、独特の仕事

感!物作りなどとは違う特別な専門職の雰囲気濃く漂い、岩崎会長が尊敬しているというお人柄に触れる事の出来た、とても貴重な時間でした。

追記・後日開催の南センターバザーで出品された「もろきゅう」の「新鮮キュウリ」は、岩崎会長の献品でした。筆者は、美味しく3つも食べました。

(小川 記)

川口 勤氏の卓話から

同じように市場で働く後輩として、卸会社への入社の動機を初めて伺いました。

神田市場時代の一万坪の狭隘で人海戦術を余儀なくされた秋葉原から十万坪の大田市場に移転しての流通の変化を青果物の取り扱い東洋一の卸会社の中心にいた人のお話し、いかがでしたか?



川口氏が話の中でも言われていたように青果物の流通にも産直、市場外と変化は見られるものの、これからも市場は私達の生活に無くてならない存在である。というお話でした。(岩崎 記)

※ 第2例会報告

10月24日(金)「すずらん会」終了後、16:00から岩崎会長、太田部長、冨田、小川、張替、川嶋、峰、藤田の8名にて南センター2階会議室で第2例会を開催した。報告事項。

1. 10月16日(日)南センターのバザーが開催され、今年も世田谷クラブは餅つきと販売を行ないました。10時の全体朝礼に集合し、協力宜しくお願いします。
2. クラブ例会に知人・友人を勧誘、招待し実際に例会に参加していただくとポイントが与えられるインビテーション・キャンペーンがあります。例会への参加勧誘に努めましょう。
3. 第26回アジア地域大会が2015年7月31日(金)～8月2日(日)ウェスティン都ホテル京都で開催されます。
4. 沖縄YMCAから沖縄Y車両購入特別寄付金のお礼がありました。
5. ワイズマン 竹内敏朗伝記「時代と国境の狭間を越えて」の購入の要請が熱海グローリークラブからありました。
6. 11月の石井さんの入会、荒木さんの休会扱いから退会、藤田さんの退会の届けを提出した。
7. 小川さんから都民教会の竹本さんが来年1月入会予定との報告があった。

協議事項

1. すずらん会の活動を世田谷区に報告することについて協議し、当面経堂の南センターの活動に絞って準備することとし、本日のすずらん会でのアンケートを皮切りに、活動データ等の調査を進めることとする。
2. 今後の卓話について協議し、11月はJOCS事務局長の大江さんに、12月は緑ヶ岡教会の松本牧師を予定し、来年1月・2月は厚木クラブの堀田さん、太田青果市場関係者を検討することとした。3月の東京西クラブとの合同例会には伊藤千尋氏を予定したい。(藤田 記)

※ 第18回東新部部会を終えて

さる10/11(土)13時より銀座ライオンにて東新部部会を開催し、100名を超える108名の皆さんにご参加いただきました。



第1部式典、第2部記念講演で伊藤千尋氏による新聞記者としての自ら調べて体験された“活憲-9条は人類の宝”を熱く語っていただき、最後には“幸せなら手を叩こう”誕生の逸話に触れられ、第3部歌の広場「YMCAキャンプソングを皆さんとご一緒に」へとスムーズに進めていき、時間の経つのをすっかり忘れるぐらいの感があった。別れるとき、参加者ほぼ全員から“参加して良かったよ”と硬く握手をしてくれたのを思い出します。



とりわけ、南センターの若きリーダー8名の皆さんは銀座での会場案内をしてくれたり、第3部では歌と振り付けを行って盛り上げてくれました。

ワイズの部会全体の活動や、伊藤千尋氏の話に感銘を受けたのではないかと思います。

きっと将来の成長に資する“何か”をつかまれたものと確信いたします。これを可能にしてくれた山梨さん、張替さんにお礼申し上げます。

今年のこの部会を成功に導いてくれました岩崎会長、小川メネットのピアノ演奏、張替実行委員長、小川司会進行プロデューサー、小原さんによる部会の横幕作成、

受付と席順の段取りなど、富田・藤田・川嶋さんの会場係、寺門さんの会計、それに11月入会の石井さんによるお手伝い等々全員の活躍の賜物であったと存じます。心からお礼申し上げます。(太田 記)

※ 知って繋がる広がる輪〜ファミリーバザー

今年のバザーでは、「知って繋がる広がる輪〜ファミリーバザー」をテーマに準備を進めてきました。前日の準備から、Y's、会員の方と一緒に看板を作ったり、食材を一緒に切って袋詰めする中で、たくさんの会話が生まれ、



全員で楽しく準備することが出来ました。

当日は、定例野外活動に参加している子や、世田谷地域に住んでいる方、昔からYMCAに

関わる方など、多くの方が南センターに集まって、笑顔溢れるバザーになりました。ボランティアリーダーやY's、会員の方をはじめ、世田谷地域に関わる様々な人がひとつになって、バザーを成功させることが出来たと思っています。また、バザーが終わったあとにはY's、会員の方とボランティアリーダーの親睦会が開かれ、皆でキャンプソングを歌って楽しむなど、仲を深めることが出来たように思います。

バザー実行委員長 保坂 天蒼 (てんぐ)



※ 会長通信 1411

東新部部会は太田部長をはじめ役員の皆様、そしてホストクラブである世田谷クラブの皆様のご協力のお陰様で盛会に終わったことに心から感謝いたします。時節を得た伊藤千尋さんの講演も解り易く好評でした。暦の上ではまもなく立冬ですが、まだ秋の気配の残るこの季節、読書、運動、創作活動、いろいろなことに挑戦していきましょう。(岩崎 記)

今後のスケジュール

- 11/7 (金) すずらん会下北沢
- 11/8 (土) 第2回東日本区役員会、四谷
- 11/15 (土) 第2回東新部評議会、AYC
- 11/18 (火) 南センター活動委員会
- 11/19 (水) ボラセン歌の広場、三茶
- 11/21 (金) 第1例会
- 11/25 (火) YMCA会員部役員会、山手
- 11/28 (金) YMCAすずらん会
第2例会
- 11/29 (土) YMCA国際委員 X'mas 会
- 12/1 (月) YMCA会員部運営委員会、山手
- 12/5 (金) すずらん会下北沢

※ 東京Y妙高ロッジでの

チャリティコンサートに参加して

さる10/18~19と一泊2日で「信越妙高クラブ」が主催し(地元妙高市が協賛)、東京YMCA妙高高原ロッジにて井関真人さんによる“シャンソン チャリティコンサート”に参加してまいりました。これはまた信越妙高クラブが取り組んだ大震災復興支援イベントの一つです。わが世田谷クラブから小原・張替・太田と11月に入会する石井君の4名が参加。ワイズメンとYの関係者で19名の参加がありました。

福澤クラブ会長以下皆さんによる現地での大活躍もあって当日は100名を超える方々がロッジの大食堂をコンサート会場にして井関真人さんの素晴らしいシャンソンを10/18午後3時から5時過ぎまで軽妙なトークを交えながら聞かせていただきました。

YMCAのロッジは素晴らしい環境の中にあり、憲政の神様といわれた尾崎顓堂翁の別荘を遺族の方のご厚意で東京YMCAに寄贈され、その土地にYMCAとしての諸施設を設計されて青少年からワイズメンに至るまで広く解放して野外活動の拠点としても利用されています。

私は人生そのものを歌ったシャンソンを聴きながら、ふと窓を通して外に目をやると、そこには妙高の冬を迎える前の穏やかな“光”がゆるる“すすき”を照らし、まさしく“秋の妙高”を演出してくれて、井関さんの歌声が一段と高まっていくのを感じました。終わって食事のあと、井関さん、それにピアノを伴奏された方も交え、YMCAとワイズメンの全員で(約30名)「懇親会」を持ち、自己紹介する中で、仙台Yの村井総主事、仙台青葉城ワイズの清水弘一さんから「2011年3.11の大震災の折に、いち早く現地での必要な物資をここ妙高ロッジに集め、しかも現地でのニーズに合わせて箱詰めして送って頂いた事に対して改めて感謝すると共に、仙台から同じ道を通って妙高に来ました。直接会ってお礼申し上げたかった。」との話には私は大変感動を覚えました。

いざ、という時のワイズメンの団結と人を助けたいという奉仕の精神が脈々と続いている“伝統”を感じ取りました。最後に信越妙高クラブの皆さん、有り難う！感謝。(太田 記)

※ YMCA歌の広場 石巻 報告

13年目のYMCAすずらん会が、13度目の石巻へ出かけました。語呂合わせとはいえよく続いたと思います。同伴は小原ワイズ。

今回訪れた2箇所は、仮設ではなく福祉施設。認知症とともに暮すお年寄りたちの処です。今では聞かれなくなって介護スタッフも知らないという、童謡「鞠と殿様」「一寸法師」などを披露すると、一緒に歌ったり足先を動かしてリズムを刻んだり。町田福音会での経験を思い出しました。



もうひとつ特筆すべきは、二日目に熊本YMCAから合流した落語ボランティア。この日の演目は「饅頭怖い」でした。そして出囃子が何と「鞠と殿様」。当然ですが、歌声で歌った直後に、出囃子で登場していただきました。落語の中村山椒さんも「面白かった！」。

熊本と東京が石巻で出会い、ぶっつけ本番の歌の広場を作り上げる、YMCAならではの楽しさでした。熊本生まれの中村さんは仙台・東北大のご出身、延べ4日間で石巻を中心に、落語ボランティアをなさいました。

音楽を通して安らぎと感動を届けたいとの願いを叶えてくれたワイズメンズクラブとYMCAに感謝します。次回、許されれば、厳冬の2月に立春を伝えに出かけたいと願っています。(小川 記)

※ YMCA NEWS

10月26日(日)天候にも恵まれ、南センターバザーが行われました。今年度は「知ってつながる、広がる輪・ファミリーバザー」と題して地域、会員、ワイズ、リーダー、スタッフ、企業ボランティア(ジョンソンコントロールズ株式会社より19名)など南センターに集う多くの方々との良き交流の場として実施出来たように思います。売上総額362,650円、純益金261,717円については、ボランティアリーダー養成募金、東日本震災復興支援募金、国際協力募金として大切に使用させていただきます。

<南センタースケジュール>

- 11月14日(金) 冬季リーダー座学トレーニング
(スキー指導法)
- 11月15日(土)~16日(日) ソシアスフォーラム
(山中湖)
- 11月16日(日) 定例野外活動 あおぞら(経堂)
おひさま(田園調布)
- 11月18日(火) 南コミュニティー活動委員会
(バザー評価)
- 11月23日(日) 定例野外活動 冒険くらぶ
アドベンチャークラブ(二子玉川)
- 11月29日(土) 南センター・リーダー
スキートレーニング(初滑り)